

プール学習 たのしんでいます

今年の梅雨は早めに始まったと思ったら、あっという間に梅雨明けを迎えました。そして、6月の末には猛暑日が続くという「暑い夏」になっています。その分、プールはとても気持ちよく、水泳学習を楽しんでいます。



なかよし相談旬間 6月20日～7月1日

先週まで2週にわたって、なかよし相談旬間でした。各学級では、友達との関わりや自分自身のことについて道徳等の授業を通して考える時間をとってきました。また、担任との懇談時間を通して、困っていることなどについて聞き取ったり、これからの生活について一緒に考えたりしました。友達も自分も、お互いに大切にしながら、楽しい学校生活を送れるよう取り組みました。

(1) 校長講話から(6/20)

いよいよ水泳も始まり、ますます元気に頑張っている様子が見られます。今年の学校目標、3つの大好き「大好き自分」「大好き友だち」「大好き屋代」に向かってこれからも頑張っていきましょう。

今日の写真の紹介は「毎日やっている掃除も大好きに」頑張っているお友達の紹介をしたいと思います。みんなが使っている校舎・校庭など、みんなのため・じぶんのため一人でもできるかな？誰も見ていないからってサボったりしていないかな？だれも見てなくても一生懸命できるかな？



今朝の校長講話は、「泥棒の親子」というお話を読みたいと思います。

～本文～ あるところに泥棒がいました。昼間は仕事もせずに家にごろごろして夜になると村や町に出かけていくのです。そうして畑から、お百姓さんが一生懸命育てた作物を盗んできたり、人の家の台所から、こそこそと食べ物を失敬してきたりしました。この泥棒には一人の男の子がありました。まだ小さいので、お父さんがどんなことをしているのか、何も知りませんでした。ある夏の月が明るい晩のことです。泥棒は「今夜は子どもを連れていって見張りをさせながら、泥棒のやり方を教えておこう」と、考えました。そこで、いつか見ておいた川向こうのスイカ畑へ盗みにいくことにして、「今夜はいいところへ連れていってやるからついてこい。」と言うと、自分は大きなかごを背負って先に立って出かけました。スイカ畑についてみると、月明かりで大きなスイカがいくつもいくつも見えました。泥棒は男の子に「父さんはあそこに行ってスイカを取ってくるから、おまえはこの土手にいて、よく見張りをしておるのだ。」「もし誰か来たら、くしゃみをして合図をしろ。」と、言いつけておいて、畑の中へかごを背負ったまま、静かに入っていきました。しばらく畑の中をあちこち歩きながら、ス

イカを取っては、かごの中に入れていた泥棒は、土手の方を振り向くと、しわがれ声で言いました。「おい、誰か見ていないか？ あたりをしてみる。」子どもは言われたとおり、伸び上がって見回していましたが、あどけない声で答えました。「父ちゃん、誰もいないよ。だけど、お月様が見ているよ。」泥棒はこれを聞くと、はっとして思わず、かごの陰に顔を隠しました。頭から冷たい水を浴びせられたような気持ちで、しばらくじっとしたままでした。その丸くつぼめた肩が小さく震えているようでした。やがて泥棒は立ち上がると、さっき取ったスイカを一つ一つ丁寧に、畑に返し始めました。そして、恥



ずかしそうにうつむいて畑から出てくると、黙って男の子の手を引いて急いで家に帰りました。とてもお月様のお顔を見ることはできませんでした。翌日から、この泥棒は、ぷつつりと盗みをやめて、毎日せっせと働くようになりました。それを見て、近所の人々は、みんな不思議がりました。

こういうお話であります。「泥棒がぷつつりと盗みをやめて、毎日せっせと働くようになった。」というところが「よかったなあ」と私は思いました。さて皆さんはこのお話を聞いてどんな感想を持ちましたか？私もこの物語から皆さんに2つのことを学んで欲しいなと思います。それは「誰も見ていなくても、悪いことは悪いこと。いけないことを、やらない。」自分に負けない心をもってください。そして誰も見ていなくても、がんばる気持ちを。2つめは「みんなも心の中にお月様を持とう」と。自分の中にお月様ってどういうことでしょうか？それはもう1人の自分がいて「これはいけないことだ！」「良くないことだからやめよう！」

というように、いけないことを考えたときに自分を注意できるもう1人の自分、心のお月様を持ちましょう。ということです。

みんなのことを必ずみているものがある。それは太陽さん、お月さん。そしてもう1人の正しい自分の心が見ていると思って、これからも弱い心に負けず頑張りたいなと思います。

誰も見ていないから・・・
悪いことはしない、いじめもしない。
太陽さんも、お月さんもみている。
自分の心が・・・みている。



(2) 人権ふれあいセンターの方による読み聞かせ



旬間に合わせて、市の人権ふれあいセンターの方々による読み聞かせが、日替わりで各クラスの朝の時間に行われました。学年に応じた物語を読んでいただき、友達との関わり方について考える時間となりました。様々な方との触れ合いの中で考える機会がもてて、よかったと思います。

市教委・警察と通学路合同点検実施(6/24)

通学路の安全についていろいろな機会に情報をいただいています。今回は、県の建設事務所、市の建設課と教育委員会、千曲警察署、区長、学校の合同で、実地視察が行われました。年に一か所でも、改善していかれるよう要望しました。

